

平成30年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	81	学校名(課程)	松本筑摩高等学校(通信制)
------	----	---------	---------------

1 全体目標

多様な生徒と教職員がともにおこなう学校諸活動のすべてがキャリア教育の場であると考え、次の5点を重点目標とする。

- 1 さまざまな体験を通して自己肯定観を醸成する。
- 2 コミュニケーションの場と機会を拡充し、「社会性の獲得」を支援する。
- 3 情報収集と活用、さらに、それらを発信するための基礎力を育成する。
- 4 自分と社会との関係を明らかにし、社会の中で自分にできることを発見する。
- 5 社会人・職業人として生活するための「基礎知識」を獲得する。

2 現状・課題

本課程に入学してくる生徒の7割以上が、他校の退学者または転学者である。中学からの進学者も含め、不登校の経験、対人関係の傷つき、学業上の困難、家庭面・経済面の困難、心身の不調等を抱える生徒が多い。本校の課題は、そのような生徒たちが再び夢や、未来に向けた一歩を踏み出す勇気を持ち、1人でも多くの生徒の卒業と社会的自立に向けた支援を行うことである。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 学校で過ごす時間内の諸活動において、積極的に他者との接触をもち、人間関係・社会形成能力を育む。
- b 自分の価値観や世界観のみに拘泥せず、周囲の多様な人々や考えに触れることで自己理解・他者理解をすすめる。
- c レポート作成/提出/合格までの過程の中で、自分の力で物事を追求し、時には他者とも協力して解決する姿勢を育む。
- d 自分のすべきことについて見通しをもって計画・実行・完成していくプロセスを経験の中で身に付ける。

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 自己との対峙、他者とのコミュニケーションを通じ、自・他理解を深める。〈①②〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 広い視野で社会をみつめ、自らの存在を肯定的にとらえ、社会と自らの関係について考える。〈①②〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	ウ 社会の中で自分が果たすことができる役割、自立的に生きることについて考える。〈①②③④〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	エ 働くことに関する知識を身につける。〈③④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科のレポート作成および提出にいたるプロセスの中で手順や提出ルールを守らせることにより、社会のルールに適応することを学ぶ素地を養う。(全学年) ・就職希望の生徒を対象とした学校設定科目「就職チャート」を通して、職種に対する自分の適性への考察、求められる学力への意識付け、面接、履歴書などの書き方など、就活に向け具体的に指導する。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・学校諸活動と関連させながら個々の生活体験を振り返り、レポート作成と発表をおこなう。同じ活動に参加した仲間と情報交換や確認をおこなうことにより人間関係形成能力を養う。(全学年) ・学校設定講座「ライフ・チャート」を通して、教科にとらわれない学習にも積極的に参加することで高校入学時から自分の未来について考える機会とし、将来への展望を持たせる。(1学年)
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・各活動に生徒に期待する成長と変化を設定した上で、生徒にわかりやすい言葉でそれを伝え、目標を達成できるよう支援する。(全学年)・

校外の体験活動 (就業体験活動等)	・アルバイト等における仕事を通じ、他者の要望を受け止める経験をし、自己理解も深化させる。 (全学年)
地域や産業界等との連携	・課程内のスクーリング時清掃計画内に学校所在地区の美化活動を組み入れ、全クラス生徒による取り組みをおこなう。(全学年)
評価	・特別活動として評価に組み入れる。(全学年) ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携 (指導の継続性)	・本校における単位修得状況等の追跡調査を行い、前・後期各1回ずつ出身中学に報告を行う。 ・教頭間連絡等を通じ、各中学校の状況及び個々の生徒に関する情報交換を随時行う。
校内の推進体制	・学校自己評価項目の冒頭にキャリア教育的観点をもった指導を行う旨を掲げ、諸活動指導での意識づけをおこなう。

5 学年別指導計画

* 本課程における学年制は単位修得数による便宜的なものである。したがって目標・取組みともに全学年同じ内容で実施する。

	1 年	2 年
目 標	○自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する ○仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む ○様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える ○卒業後の進路を選択し、実現をめざす	○自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する ○仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む ○様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える ○卒業後の進路を選択し、実現をめざす
主 取 組	○通信制の根幹であるレポート作成の過程において、社会生活において必要な汎用的能力を育成する。 ○特別活動において集団内での活動や人間関係構築の方法経験の中で学ぶ。	○通信制の根幹であるレポート作成の過程において、社会生活において必要な汎用的能力を育成する。 ○特別活動において集団内での活動や人間関係構築の方法経験の中で学ぶ。
評 価	・生徒意識調査(県教委)	・生徒意識調査(県教委)

	3 年	4 年
目 標	○自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する ○仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む ○様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える ○卒業後の進路を選択し、実現をめざす	○自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する ○仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む ○様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える ○卒業後の進路を選択し、実現をめざす
主 取 組	○通信制の根幹であるレポート作成の過程において、社会生活において必要な汎用的能力を育成する。 ○特別活動において集団内での活動や人間関係構築の方法経験の中で学ぶ。 ○学校設定科目「就職チャート」を通して、社会から求められる学力を高め、将来への展望を持った進路選択につなげる。	○通信制の根幹であるレポート作成の過程において、社会生活において必要な汎用的能力を育成する。 ○特別活動において集団内での活動や人間関係構築の方法経験の中で学ぶ。 ○学校設定科目「就職チャート」を通して、社会から求められる学力を高め、将来への展望を持った進路選択につなげる。
評 価	・生徒意識調査(県教委)	・生徒意識調査(県教委)

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な学習の時間	特別活動	その他(面接・評価等)	
1 年	4 7	各教科レポート作成 : 手順・提出のルールを守 る中で社会のルールも学ぶ	前期入学生オリエンテーション 学校諸活動と関連させなが ら生活体験を振り返り、レポー トを作成し、 発表する	新入生ガイダンス・生徒総会 美化活動 進路講話・運動会 生活体験発表大会	地区会総会 講演会・講習会への参加 学校説明会などへの参加
	夏 休 9		学習成果の発表	文化祭準備・ 文化祭	地域の研究活動 地域の研究活動 のまとめ
	12		後期入学生オリエンテーション	中信地区生活体験発表大会 県生活体験発表大会 講演会・美化活動	地域の研究活動 の発表 地区会総会
	1 3		学習成果の発表	生徒総会 卒業生を送る会	生徒意識調査(県教委) 地区会
	春 休				
2 年	4 7	各教科レポート作成 : 手順・提出のルールを守 る中で社会のルールも学ぶ	前期入学生オリエンテーション 学校諸活動と関連させなが ら生活体験を振り返り、レポー トを作成し、発表する	新入生ガイダンス・生徒総会 美化活動 進路講話・運動会 生活体験発表大会	地区会総会 講演会・講習会への参加 学校説明会などへの参加
	夏 休 9		学習成果の発表	文化祭準備・ 文化祭	地域の研究活動 地域の研究活動 のまとめ
	12		後期入学生オリエンテーション	中信地区生活体験発表大会 県生活体験発表大会 講演会・美化活動	地域の研究活動 の発表 地区会総会
	1 3		学習成果の発表	生徒総会 卒業生を送る会	生徒意識調査(県教委) 地区会
	春 休				
3 年	4 7	各教科レポート作成 : 手順・提出のルー ルを守る中で社会の ルールも学ぶ	前期入学生オリエンテーション 学校諸活動と関連させなが ら生活体験を振り返り、レポー トを作成し、発表する	新入生ガイダンス・生徒総会 美化活動 進路講話・運動会 生活体験発表大会	地区会総会 講演会・講習会への参加 学校説明会などへの参加
	夏 休 9		学習成果の発表	文化祭準備・ 文化祭	地域の研究活動 地域の研究活動 のまとめ
	12		後期入学生オリエンテーション	中信地区生活体験発表大会 県生活体験発表大会 講演会・美化活動	地域の研究活動 の発表 地区会総会
	1 3		学習成果の発表	生徒総会 卒業生を送る会	生徒意識調査(県教委) 地区会
	春 休				
4 年	4 7	各教科レポート作成 : 手順・提出のルー ルを守る中で社会の ルールも学ぶ	前期入学生オリエンテーション 学校諸活動と関連させなが ら生活体験を振り返り、レポー トを作成し、発表する	新入生ガイダンス・生徒総会 美化活動 進路講話・運動会 生活体験発表大会	地区会総会 講演会・講習会への参加 学校説明会などへの参加
	夏 休 9		学習成果の発表	文化祭準備・ 文化祭	地域の研究活動 地域の研究活動 のまとめ
	12		後期入学生オリエンテーション	中信地区生活体験発表大会 県生活体験発表大会 講演会・美化活動	地域の研究活動 の発表 地区会総会
	1 3		学習成果の発表	生徒総会 卒業生を送る会	生徒意識調査(県教委) 地区会
	春 休				

学校設定科目「就職チャート」

学校設定科目「就職チャート」